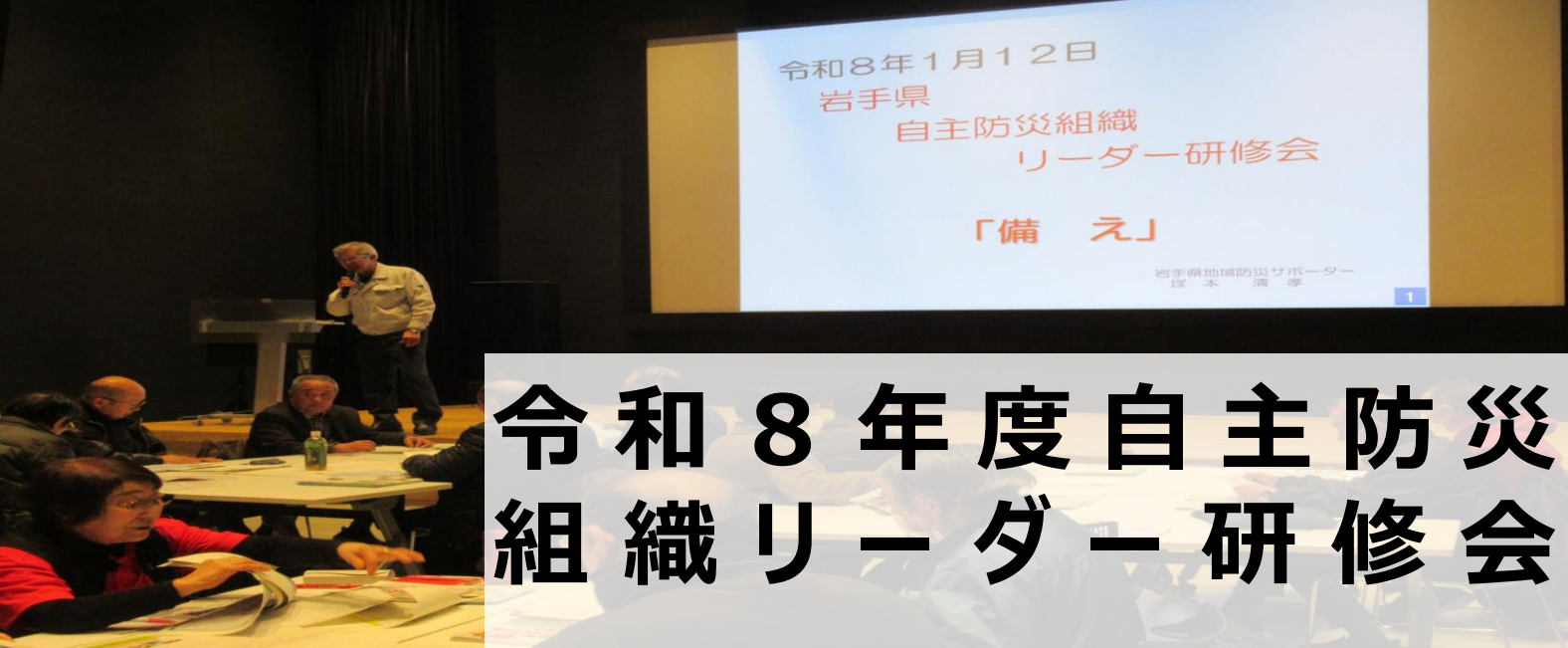




令和8年度自主防災組織リーダー研修会

災害時、あなたは地域を守る判断ができますか？

本研修は、自主防災組織でリーダーやリーダーの補佐役を務めている方、これから自主防災組織を立ち上げようとしている方、将来的にリーダーとなることがふさわしいと期待されている方等に対し、現場で役立つ判断力やコミュニケーション力、必要な基礎知識等をお知らせする研修です。

沿岸会場

【開催日時】

令和8年 9月13日（日）

9：30～17：00（9時10分受付）

大船渡市市民文化会館 マルチスペース
（岩手県大船渡市盛町字下館下18-1）

申込
期限

令和8年 8月26日（水）

内陸会場

【開催日時】

令和8年 11月21日（土）

9：30～17：00（9時10分受付）

県奥州地区合同庁舎 大会議室
（岩手県奥州市水沢大手町1-2）

申込
期限

令和8年 10月21日（水）

受講者の声（R7年度アンケートから）

- 災害を自分事として捉えるきっかけになった。
- 防災の重要性を再認識した
- ハザードマップの見方や地域特性を踏まえた 災害リスクの考え方について、「これまで曖昧だった点が整理できた」「地域の危険性を改めて認識できた」

- キキクルや警戒レベル等、近年導入された新しい防災気象情報について理解が深まった
- 演習・グループワークで、他地域の意見を聞けて良かった。
- クロスロード形式の演習については、同じ状況でも判断が分かれることを体験でき、災害対応の難しさを実感できた

【お問い合わせ先】

復興防災部防災課 防災危機管理担当

TEL 019-629-5155



岩手県

カリキュラム（両日共通）

形式	講演テーマ・講師	学習目標
9時30分～ 9時40分	挨拶ほか	
9時40分～ 10時40分	新たな気象情報のポイントについて （盛岡地方気象台）	・防災気象情報を正しく理解し、避難行動へ結びつける知識を習得する ・災害発生時の適切な判断能力を強化し、激甚化・頻発化する風水害へ結びつける知識を習得する
10時40分～ 10時50分	休憩	
10時50分～ 11時50分	災害時の状況判断について 岩手県立大学総合政策学部 杉安 和也 准教授	・避難を呼びかけるタイミングを考える ・自主防災組織リーダー研修会に求められる判断力について理解を深める ・地域の災害リスクを踏まえた行動選択
11時50分～ 12時50分	昼食休憩	
12時50分～ 13時20分	個別避難計画等について （県復興くらし再建課）	・避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の役割や作成手法を習得する ・高齢者や障がい者等の避難行動要支援者対策について、自主防災組織が平常時から支援体制を構築することについて理解を深める
13時20分～ 13時30分	休憩	
13時30分～ 14時30分	自主防災組織が担うべき役割と これからのあり方について 東北大学災害科学国際研究所 柴山 明寛 准教授	・人口減少や高齢化が進む中、人員や活動時間が限られる状況において、自主防災組織が今後優先していくべき活動について考える ・自主防災組織の活動を補完・支援をする新たな担い手の必要性について理解を深める
14時30分～ 14時40分	休憩	
14時40分～ 16時40分	実践型防災演習 東北大学災害科学国際研究所 柴山 明寛 准教授 岩手県地域防災サポーター 塚本 清孝 氏	・災害時に必要となる「主体的判断」の考え方を習得する ・クロスロードやD I Gを通じて実践的な対応力を養う ・講義で得た知識を実際の行動につなげる
16時40分～	事務連絡（県防災課）	

※ 講演テーマについては変更となる可能性があります。



岩手県